

第 8 回 地震・地震動検討会 議事録

1 . 開催日時：平成 19 年 3 月 15 日（木）18：00～19：30

2 . 開催場所：日本電気協会 C 会議室

3 . 出席者：（順不同，敬称略）

委員：翠川主査（東京工業大学）、久野幹事・梅木（中部電力）、佐伯（北海道電力）、高橋（東京電力）、伏見（関西電力）、園（九州電力）、小笹（北陸電力）、阿比留（中国電力）、高橋（四国電力）、阿部（日本原子力発電）、佐藤（電中研）、仲田（電源開発）、壇（清水建設）（計 14 名）

代理出席：大竹（東北電力・樋口代理）（計 1 名）

オブザーバ：生玉（日本原子力発電）、菊地（東電設計）（計 2 名）

事務局：荒木（日本電気協会）（計 1 名）

4 . 配布資料

資料 No.8 - 1 第 7 回 地震・地震動検討会議事録（案）

資料 No.8 - 2 - 1 JEAG4601「基準地震動策定・地質調査編」に関する書面投票結果について

資料 No.8 - 2 - 2 JEAG4601 基準地震動策定・地質調査編規格委員会書面投票コメント対応案

資料 No.8 - 2 - 3 JEAG4601 基準地震動策定・地質調査編のうち第 1 章 基準地震動策定

参考資料 JEAG4601 改定における仕様規定化の対応方針(案)

5 . 議事

（1）代理出席者及び前回議事録（案）の確認

事務局より、本日の代理出席者 1 名について、規約に基づき翠川主査の承認を頂いた。代理出席を含む出席委員は 15 名であり、規約上、決議に際して求められる委員総数の 2 / 3 以上の出席であることが確認された。

また、事務局より前回議事録（案）について紹介を行い、出席者全員の賛成で了承された。

（2）基準地震動策定・地質調査編の原子力規格委員会書面投票コメント対応案の審議

資料 No.8 - 2 - 1 により、原子力規格委員会書面投票結果が紹介された後、資料 No.8 - 2 - 2 ,3 により原子力規格委員会書面投票コメント対応案の説明が行われた。

本日のコメントを修正し、耐震設計分科会に諮ることが出席者全員の賛成で了承された。主なコメントを以下に示す。

- ・No.2 のコメント対応案で、仕様規定化は困難 仕様規定化は困難な面が多いに修正すること。
- ・No.5-4 のコメント対応案の歴史地震の空白域に関する記述の追加は、1.2.1.1(1)各種調査資料に移すこと。
- ・No.5-8 の震源を特定せず策定する地震動のコメント対応案は、国の耐震設計審査指針を引用する表現に見直すこと。
- ・No.5-9 のコメント対応案で経験的な方法に用いる手法の留意事項の解説は、大野他の論文引用に対応させ、他の記載は削除すること。

以 上